

中央アジアの人材育成に活かす愛知のモノづくり

－「知の拠点あいち」を開発途上国の研修員が訪問－

JICAは、1月14日から1月30日まで中央アジア4か国において産業技術教育分野に従事する中央および地方行政官、教員養成関係者(計10名)を招聘し、我が国が有する産業技術教育分野の取り組み手法と内容の紹介を中心に、研修「日本型工学教育を活用した高度産業人材育成」を実施します。

これは、国立大学法人豊橋技術科学大学の協力を得て実施する研修で、本研修においては、同大学および外部講師による講義の他、日本国内の工学系大学、工業高等専門学校、民間企業、産業技術教育に関わる機関などへの訪問などを行います。

その一環として、1月18日(金)には、「知の拠点あいち」を訪問し、大学等の研究シーズをいち早く企業の製品化へと橋渡しする産学行政連携による共同研究や産業界の技術ニーズに対応した技術開発支援の現状を学びます。モノづくり王国・愛知ならではの施設訪問の経験を、自国での産業技術教育振興の参考としてもらうことが期待されています。

ぜひ取材をご検討ください。(日本語・ロシア語の通訳がつきます。)

取材をご希望の場合は、1月16日(水)17時まで下記までご連絡をお願いいたします。

※参加国：カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン

【本件に関する問い合わせ先】	
JICA 中部 研修担当 糸山 大志	
〒453-0872 名古屋市中村区平池町 4-60-7	
TEL : 052-533-0220 FAX : 052-564-3751	
e-mail : Itoyama.Hiroshi@jica.go.jp	

■取材候補日時

日	時間	プログラム
1/18(金)	14:30-15:10	「知の拠点あいち」の概要説明
	15:10-16:20	重点研究プロジェクト研究室等、視察
	16:20-16:30	意見交換

■取材場所

知の拠点あいち: 愛知県豊田市八草町秋合 1267-1